

平成31年度 裾野市歳入歳出予算の概要

◎各種会計予算総括表

(単位:千円)

	平成31年度	平成30年度	増減額	増減率	主な増減理由
一般会計	21,353,000	20,800,000	553,000	2.7%	
特別会計	8,619,200	8,613,099	6,101	0.1%	
国民健康保険	4,540,000	4,733,000	△ 193,000	△ 4.1%	被保険者の減などによるもの
後期高齢者医療事業	549,000	537,000	12,000	2.2%	被保険者の増などによるもの
介護保険	3,402,000	3,249,000	153,000	4.7%	被保険者の増などによるもの
土地取得	170	339	△ 169	△ 49.9%	積立金の減によるもの
十里木高原簡易水道	78,730	47,360	31,370	66.2%	公営企業法適用準備によるもの
墓地事業	49,300	46,400	2,900	6.3%	維持補修工事の増によるもの
事業会計	2,683,793	2,806,127	△ 122,334	△ 4.4%	
水道事業会計	1,153,000	1,293,000	△ 140,000	△ 10.8%	工事請負費、企業債償還金の減によるもの
下水道事業会計	1,530,793	1,513,127	17,666	1.2%	企業債償還金の増などによるもの
総合計	32,655,993	32,219,226	436,767	1.4%	

(注)水道事業会計・下水道事業会計は、収益的支出額と資本的支出額の合計額を記載

◎一般会計 歳入歳出予算

○予算編成の基本的な考え方

平成31年度当初予算は、平成30年度当初より取り組んでいる行財政構造改革の集中取り組み期間であることから、新規事業を原則禁止とし、既存事業は継続的に見直しを行い、今後も健全な財政運営を維持していくことを目標とした。歳入・歳出ともに構造改革を着実に推進することを念頭に、事業の緊急性・優先度を見極めたうえで、「裾野市の持続的発展」に向けた予算編成を行った。

○予算額増減の主な要因

・主な増額:ふるさと納税返礼品送付委託、御宿台保育園指定管理、裾野市長泉町衛生施設組合負担金、企業立地促進事業費補助金、土地区画整理事業、深良小・富岡第一小校舎耐震等事業、富岡第二小体育館新築事業、元利償還金など

・主な減額:国民健康保険特別会計繰出金、敬老会事業、高齢者医療費助成事業、民間幼児施設整備事業費補助金、富士山南東消防組合負担金、消防団車両整備事業、公立保育園・幼稚園の運営費用の予算計上方法の変更など

区 分	平成31年度	平成30年度	増減額	増減率	中期財政計画
一般財源額	13,459,542	13,681,822	△ 222,280	△ 1.6%	13,088,387
うち財政調整基金取崩額	652,303	981,116	△ 328,813	△ 33.5%	359,849

歳入の主な増減

(単位:千円)

区 分	平成31年度	平成30年度	比較増減	増減率	主な増減理由
○市税	10,652,900	10,338,600	314,300	3.0%	
・個人市民税	3,177,900	3,201,500	△ 23,600	△0.7%	
・法人市民税	1,501,400	1,217,700	283,700	23.3%	企業業績見込による増
・固定資産税	5,104,000	5,046,400	57,600	1.1%	
土地	1,776,000	1,762,000	14,000	0.8%	
家屋	1,884,000	1,835,000	49,000	2.7%	
償却資産	1,392,000	1,400,000	△ 8,000	△0.6%	
・市たばこ税	317,200	341,100	△ 23,900	△7.0%	実績見込による減
・都市計画税	411,000	404,000	7,000	1.7%	
○分担金及び負担金	129,372	114,341	15,031	13.1%	私立保育園保育料の増
○使用料及び手数料	279,998	804,083	△ 524,085	△65.2%	公立保育園・幼稚園運営費用の予算計上方法の変更等による
○国庫支出金	2,881,864	2,598,612	283,252	10.9%	
○県支出金	1,133,127	1,002,731	130,396	13.0%	
○寄附金	67,726	22,001	45,725	大幅増	ふるさと納税の増など
○繰入金	1,154,121	1,403,418	△ 249,297	△17.8%	財政調整基金、都市施設建設基金繰入金の減など
○諸収入	882,654	937,594	△ 54,940	△5.9%	労働金庫貸付金(過年度分)の減など
○市債	2,133,000	1,469,600	663,400	45.1%	
市債内訳					
・福祉保健会館改修事業費	110,600	105,200	5,400	5.1%	
・新火葬施設整備事業費	314,600	0	314,600	皆増	新火葬施設整備事業
・道路新設改良費	160,900	224,600	△ 63,700	△28.4%	起債対象事業費の減
・橋梁維持費	123,300	110,600	12,700	11.5%	東名跨道橋撤去事業費の増
・土地区画整理事業	417,300	120,700	296,600	大幅増	起債対象事業費の増
・富岡第二小学校屋内運動場危険改築事業費	196,700	37,200	159,500	大幅増	富岡第二小学校体育館新築工事
・小学校校舎耐震補強・大規模改造事業費	365,600	41,200	324,400	大幅増	深良小・富岡第一小校舎耐震補強・大規模改造工事
・臨時財政対策債	0	222,000	△ 222,000	皆減	普通交付税不交付団体を見込むため

歳出の主な増減

○目的別経費

(単位:千円)

	平成31年度	平成30年度	増減額	増減率	主な増減理由
・総務費	2,270,032	2,278,102	△ 8,070	△0.4%	ふるさと納税返礼品発送委託の増、人件費の減など
・民生費	5,707,286	6,194,778	△ 487,492	△7.9%	民間幼児施設整備事業費補助金の減など
・衛生費	2,774,127	2,349,394	424,733	18.1%	新火葬施設整備事業による裾野市長泉町衛生施設組合負担金の増など
・労働費	448,919	529,221	△ 80,302	△15.2%	勤労者住宅建設資金助成制度の改正に伴う減
・農林水産業費	316,696	334,553	△ 17,857	△5.3%	林地台帳整備事業委託の減など
・商工費	457,543	219,427	238,116	大幅増	企業立地促進事業費補助金、オリンピック・パラリンピック推進事業費の増など
・土木費	3,276,625	3,141,942	134,683	4.3%	裾野駅周辺整備事業費の増など
・消防費	764,359	877,741	△ 113,382	△12.9%	2市1町の負担割合の変更による富士山南東消防組合負担金の減など
・教育費	2,989,242	2,660,795	328,447	12.3%	深良小・富岡第一小校舎耐震補強・大規模改造事業費の増など

○性質別経費

(単位:千円)

	平成31年度	平成30年度	増減額	増減率	主な増減理由
・人件費	3,055,768	3,081,034	△ 25,266	△0.8%	再任用職員の減など
・扶助費	3,440,786	3,865,270	△ 424,484	△11.0%	生活保護費、児童扶養手当の増、高齢者医療費助成事業費の減など
・物件費	3,911,311	3,869,646	41,665	1.1%	固定資産評価関連事業費、指定管理事業費の増、賃金の減など
・補助費等	2,759,984	2,460,547	299,437	12.2%	新火葬施設建設による負担金の増など
・投資、出資、貸付金	660,273	770,045	△ 109,772	△14.3%	勤労者住宅建設資金助成制度の改正による減など
・繰出金	1,340,863	1,296,885	43,978	3.4%	償還金・委託料の増による下水道事業会計繰出金の増など
・普通建設事業費	3,789,638	3,086,502	703,136	22.8%	東名跨道橋撤去事業費、富岡第二小学校体育館新築事業費の増など
(1)補助事業費	1,835,914	941,402	894,512	95.0%	深良小・富岡第一小校舎耐震補強・大規模改造事業費の増など
(2)単独事業費	1,953,724	2,145,100	△ 191,376	△8.9%	図書館駐車場建設工事費の減など

地方債及び基金 年度末現在高見込み

(単位:千円)

	平成31年度	平成30年度	増減額	増減率	市民1人あたり(単位:円)
地方債	19,631,108	19,462,635	168,473	0.9%	377,514
基金	6,955,574	7,852,653	△ 897,079	△11.4%	133,758
うち財政調整基金	4,139,935	4,539,138	△ 399,203	△8.8%	79,613
うち都市施設建設基金	1,379,819	1,724,619	△ 344,800	△20.0%	26,534

平成31年1月1日現在 住民基本台帳人口 52,001人

平成31年度 主要事業(新規・継続)の概要

1. 主要事業 事業費集計表

(単位:千円)

	事業数	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
事業費合計	62事業	3,695,607	489,601	150,871	1,400,100	374,733	1,280,302
① 新規事業	10事業	196,072	75,500	6,350	72,000	0	42,222
② 継続事業	52事業	3,499,535	414,101	144,521	1,328,100	374,733	1,238,080

【参考1】 前年度比較表

(単位:千円)

H30当初予算(事業費合計)	85事業	3,106,922	435,859	45,397	706,700	133,161	1,785,805
差引(合計額) A-a	△23事業	588,685	53,742	105,474	693,400	241,572	△505,503
H30当初予算① 将来投資 差引(将来投資)	25事業	806,508	134,815	21,931	260,900	42,970	345,892
H30当初予算② 新規事業 差引(新規事業) B-b	23事業	754,706	168,585	18,968	198,200	49,869	319,084
H30当初予算③ 継続事業 差引(継続事業) C-c	37事業	1,545,708	132,459	4,498	247,600	40,322	1,120,829
	15事業	1,953,827	281,642	140,023	1,080,500	334,411	117,251

【参考2】 歳入一般財源比較表

(単位:千円)

	予算額	財政計画 計上額	差引	前年度 予算額	差引
歳入総額	13,459,542	13,088,387	371,155	13,681,822	△222,280
内 市税	10,652,900	10,619,196	33,704	10,388,600	264,300
譲与税等	1,904,339	1,909,342	△5,003	1,840,106	64,233
基金	652,303	359,849	292,454	981,116	△328,813
繰越金	250,000	200,000	50,000	250,000	0
市債※	0	0	0	222,000	△222,000

※臨時財政対策債などの特別債

2. 主要事業一覧表

(単位:千円)

事業 No.	事業 (事業概要)	事業費	財源内訳					担当課	頁 事業 コード
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
1	1. 「住みたいまち裾野」のまちづくり「共生」 (1) 裾野市らしいデザインのまち すその 総合計画等策定事業 《新規》 社会経済環境の変化に対応するため、今後10年間のまちづくりの総合的な指針となる第5次総合計画を策定する。併せて人口ビジョン・第4次国土利用計画を策定する。	2,323,294	277,780	13,488	804,900	267,408	959,718		
		15,287	0	0	0	0	15,287		P 52
1		10,287	0	0	0	0	10,287	企画政策課 (222)	
2	《新規》 民間活力を利用した道路整備補助事業 接続道路がないことから宅地利用がされない市街化区域未利用地に対処するため、民間事業者による宅地開発に伴う一定の基準を満たした道路の新設・拡幅の一部に対し、補助をすることで、良好な市街地の開発を促進する。	5,000	0	0	0	0	5,000	まちづくり課 (863)	P 141
	(2) 住みたくなるまち すその	2,266,477	277,780	9,088	795,600	246,708	937,301		
3	《継続》 岩波駅ハリアリー化整備事業 誰もが安心安全に岩波駅を利用するため、駅構内にエレベーター等を整備しハリアリー化を図る。また、通勤時の混雑緩和のために、上り専用のホームの新設工事に対して助成する。【工期：H29～32年度】	131,800	0	7,231	0	100,000	24,569	企画政策課 (222)	P 53
4	《継続》 住民票等コンビニ交付事業 市民サービスの向上を図るため、マイナンバーカードを用いて住民票等をコンビニエンスストアで取得できるサービスを提供する。	7,153	0	0	0	0	7,153	市民課 (245)	P 65
5	《継続》 東富士演習場無線放送施設設置助成事業 防災行政無線のデジタル化に伴う機器、施設の更新のため、平成27～40年度までの14年間で市内全域の防災行政無線をデジタル施設に更新する。平成31年度には、屋外子局11局を更新する。	61,912	37,350	0	12,400	0	12,162	戦略広報課 (298)	P 76
6	《継続》 裾野赤十字病院助成事業 市民生活の安心・安全のため、裾野赤十字病院に対し救急医療事業、医療機器購入費、医師の事務負担軽減を目的とした職員の配置に対して助成する。	73,000	0	0	0	0	73,000	健康推進課 (401)	P 95

事業 No.	事業 (事業概要)	事業費	財源内訳					担当課	頁 事業 コード
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
7	新エネルギー機器等(防災・減災対応型)設置補助事業 《継続》 地球温暖化防止対策および防災・減災対策を推進するため、新エネルギー機器の購入費用に対して助成する。	5,800	0	0	0	0	5,800	生活環境課	P 99 (420)
8	新火葬施設整備事業 《継続》 長泉町と共同で、平成33年度中の供用開始を目指し新火葬施設を整備するため、裾野市長泉町衛生施設組合に負担金を支出する。	420,935	0	0	314,600	100,000	6,335	生活環境課	P 102 (424)
9	福祉保健会館改修工事 《継続》 建築後24年が経過し老朽化が進んでいることから、3ヵ年(平成29年度から平成31年度)をかけて大規模改修工事を実施する。平成31年度は空調設備その他の改修工事を実施する。	138,340	0	0	110,600	25,000	2,740	健康推進課	P 105 (409)
10	三世代同居支援補助事業 《新規》 三世代同居による家族の支えあいを応援するため、子世帯及び親世帯が同居するために住宅の取得または改修工事に対し補助金を交付する。	10,000	0	0	0	0	10,000	産業振興課	P 123 (701)
11	(仮称)神山深良線整備事業 《継続》 朝夕の渋滞解消のため、深良地先の市道1-4号線(農免道路)と御殿場市神山地先の道路を整備し、交通の円滑化を図る。 (計画総延長 L=2.43km)	56,375	0	0	49,200	0	7,175	建設管理課	P 133 (803)
12	平松踏切道外1改良事業 《継続》 歩行空間の確保等通学路の交通安全対策及び踏切道の拡幅による事故対策を図るため、平松外1地先等の踏切拡幅に向け設計調査を実施する。	22,000	11,550	0	9,400	0	1,050	建設管理課	P 138 (832)
13	市道2001・2006号線整備事業 《継続》 市街化区域内未利用地の宅地化を図り利便性・防災性を向上するため、東西地区(市街化区域)道路整備計画に基づき、水窪地先の市道2001号線及び市道2006号線を拡幅整備する。	66,965	8,000	0	52,100	0	6,865	建設課/ 建設管理課	P 134 (809)

事業 No.	事業 (事業概要)	事業費	財源内訳					担当課	頁 事業 コード
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
14	橋梁長寿命化修繕・耐震補強事業 《継続》 道路橋の安全性の向上及び延命化を図るため、定期点検及び工事を実施する。また、地震等の大規模災害時でも通行が可能になるように橋の耐震補強工事を実施する。	150,921	69,080	0	60,300	0	21,541	建設管理課	P 135 (812)
15	東名跨道橋撤去事業 《新規》 東名高速道路で初めて、3者(国・高速道路会社・市)負担による跨道橋(東名千福橋)の撤去を行う。平成31・32年の2か年事業 総事業費: 300,000千円 ※ネカゴ中日本負担分を加えると432,000千円	146,000	74,000	0	63,000	0	9,000	建設管理課	P 135 (812)
16	宅地分譲促進事業 《継続》 市街化区域内の未利用地の優良宅地化を促進するため、基準を満たした宅地分譲事業に対して助成する。	5,000	0	0	0	0	5,000	まちづくり課	P 141 (863)
17	深良まちづくり支援事業 《継続》 深良新市街地構想を推進するにあたり、これからのまちづくりの在り方や、具現化に向けた手法について、市域全域の中から位置付けを考えられるよう深良地区を支援する。	2,000	0	0	0	0	2,000	まちづくり課	P 142 (864)
18	都市計画道路平松深良線(市道2-18号線)整備事業 《継続》 将来の交通需要及び市街地の発展に対応するため、 ①市道2-18号線(深良地区と裾野駅周辺の市街地を南北に結ぶ幹線道路)・②平松深良線(市民体育館前通りから千福公文名線、佐野茶畑線から駅東通り)を整備する。	230,364	77,800	0	124,000	16,000	12,564	建設課/ 建設管理課/ まちづくり課	P 138・144 (832・878)
19	富士山南東消防組合負担金事業 《継続》 二市一町(裾野市・三島市・長泉町)の消防救急体制の整備のための負担金。 【H31主な事業:①新署所整備事業・②救助工作車整備】	675,773	0	0	0	0	675,773	危機管理課	P 149 (901)
20	消防団等活動支援事業 《継続》 消防団の活動を更に充実強化し、推進していく為、消防団の装備品の整備や、研修会等を開催する。	62,139	0	1,857	0	5,708	54,574	危機管理課	P 149 (910)

事業 No.	事業 (事業概要)	事業費	財源内訳					担当課	頁 事業 コード
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	(3) 文化資源を守り、育て、活かすまち すその	41,530	0	4,400	9,300	20,700	7,130		
	《新規》 深良用水通水350周年記念事業							P 42	
21	2020年に深良用水通水350周年を迎えるため、記念誌の作成、既存の深良用水沿革誌の電子化などを行う。	4,400	0	4,400	0	0	0	行政課 (201)	
	市民文化センター大規模改修事業							P 180	
	《継続》 開館から28年を経過したことから、安全性、機能性、省エネルギー性に優れた設備にリニューアルする。 ・ホール改修(洋式化)工事 ・エントランス空調改修(実施設計)	37,130	0	0	9,300	20,700	7,130	生涯学習課 (1088)	
	2. すべての起点となるひとつづくり“共育”	1,028,054	191,202	38,233	569,300	102,875	126,444		
	(1) 人と人の関係を豊かにするまち すその	75,386	2,500	833	7,000	2,495	62,558		
	シニアプロジェクト推進事業							P 47	
	《継続》 市の魅力を創出し、ブランド力や認知度のアップを図るとともに、県内外へ戦略的な情報発信を行うため、市公式SNS「すそのん」の活用やフィルムコミッションなどの充実に努める。	4,125	0	0	0	0	4,125	戦略広報課 (210)	
	定住・移住促進事業							P 47	
	《継続》 裾野市のPRと共に定住・移住を促進するため、①移住セミナー出展 ②移住促進用パンフレットの作成等を実施する。	365	0	0	0	0	365	戦略広報課 (210)	
24	裾野市のPRと共に定住・移住を促進するため、①移住セミナー出展 ②移住促進用パンフレットの作成等を実施する。	365	0	0	0	0	365	戦略広報課 (210)	
	ふるさと納税推進事業							P 47	
	《継続》 裾野市の特産品や観光施設招待券等を返礼品とした「ふるさと納税」制度を活用し、市のPRと合わせて寄附額の増額を見込む。 ふるさと納税(歳入)予算額(H30:20,000千円、H31:60,000千円)	30,094	0	0	0	0	30,094	戦略広報課 (210)	
25	裾野市の特産品や観光施設招待券等を返礼品とした「ふるさと納税」制度を活用し、市のPRと合わせて寄附額の増額を見込む。 ふるさと納税(歳入)予算額(H30:20,000千円、H31:60,000千円)	30,094	0	0	0	0	30,094	戦略広報課 (210)	
	富岡地区コミュニティセンターリニューアル事業							P 58	
	《継続》 コミュニティの拠点としての利便性を高めるため、老朽化が進む設備等の改修やバリアフリー化するとともに、地域の防災拠点とするため耐震補強を図る。 H31 実施設計 H32 リニューアル工事	9,510	0	0	7,000	0	2,510	富岡支所 (254)	
26	コミュニティの拠点としての利便性を高めるため、老朽化が進む設備等の改修やバリアフリー化するとともに、地域の防災拠点とするため耐震補強を図る。 H31 実施設計 H32 リニューアル工事	9,510	0	0	7,000	0	2,510	富岡支所 (254)	

事業 No.	事業 (事業概要)	事業費	財源内訳					担当課	頁 事業 コード
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
27	土砂災害・洪水ハザードマップ作成事業 《継続》 平時において市内の危険箇所を認識しておくことにより、発災時に市民が迅速、的確に避難を行うことができるように、これまで別々に作成していた土砂災害と洪水のハザードマップを一つにまとめ作成する。	5,000	2,500	833	0	0	1,667	危機管理課 (287)	P 73
28	市民協働推進事業 市民活動団体等による地域活動の支援のため以下の事業を行う。 ・市民活動センター運営事業 ・新しい公共を担う活動主体育成事業 ・市民協働事業補助金 ・地域づくり学習会補助事業 ・きれいなまちづくり推進事業	13,536	0	0	0	2,460	戦略広報課 (236)	P 60	
29	社会体育振興事業 《継続》 市民の健康増進や競技振興のため、市民・市内スポーツ団体の活動や、スポーツをする環境を整えるための支援を行う。	12,756	0	0	0	35	生涯学習課 (1090)	P 183	
(2) みんなで子育てするまち すその			32,144	30,520	0	380	39,035		
30	子育て支援講座開催事業 (みらいのハピ・マスケル事業) 《継続》 中学生を対象に妊娠と年齢の関係、「親」となることの大切さや責任などについて、正確な情報を提供することで、将来の結婚観、家庭観の醸成を図る。	400	0	0	0	0	子育て支援課 (340)	P 85	
31	放課後児童室運営事業 《継続》 平成30年度から市内すべての児童室を民間委託し、保護者(育成会)の負担軽減、指導員の安定確保等を図っている。平成31年度からは対象児童が小学6年生まで拡大されることから、一部児童室では学校余裕教室を児童室として活用し待機児童ゼロに取り組む。	94,970	30,174	30,174	0	0	教育総務課 (341)	P 86	
32	地域における子育て支援体制強化事業 (子育て相談支援員配置事業) 《継続》 子育て支援員をイベントに配置することに加えて、保健師と連携の下、家庭訪問を実施し、母親の孤立感や育児不安の解消に努める。	138	0	0	0	0	子育て支援課 (340)	P 85	

事業 No.	事業 (事業概要)	事業費	財源内訳					担当課	頁 事業 コード
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
33	みんなで子育てするまち推進事業 《継続》 子育てにやさしいまちの実現に向けて、地域全体が子育てを応援し、男性も女性も家庭と仕事の両立ができる機運を醸成するため、イベント・セミナー等各種事業を長泉町と合同で実施する。	600	0	0	0	380	220	子育て支援課	P 86 (340)
34	産婦健診・産後ケア事業 《継続》 産後うつ予防や新生児への虐待防止等を図る観点から、出産後間もない時期の産婦に対し健康診査を行う。また、出産後の母親及びその新生児が、保健指導を必要とする場合、母体を保護し、保健指導等のサービスを提供する事業を行う。	3,940	1,970	0	0	0	1,970	健康推進課	P 96 (402)
35	図書館読書推進事業 《継続》 親子の交流や本に触れる機会の増加を図りつつ、図書館の継続的な利用を促進するため、以下の事業を実施する。 ①ファーストブック事業 ②子ども連れ親子交流促進事業 ③ライブラリー・作家の講演会企画運営事業 ④親子読書推進・子育て支援事業	1,339	0	0	0	0	1,339	鈴木図書館	P 182 (1062)
36	【ふじのくに地域少子化突破戦略応援事業】 子育てライブラリー ～本を核として子育てする取組～ 《継続》 未就学児と保護者に対し継続した子育て支援を行い、父親が積極的に親子読書(家庭での読み聞かせ)に興味を持ち子育てに関わることを目的とし、①セカンドブック事業(2歳児に絵本のフレセット)、②子育て関連ブックトレード(絵本の交換会、子育て講座)、③暗闇図書館等の魅力あるイベントを実施する。	692	0	346	0	0	346	鈴木図書館	P 182 (1062)
(3) 子ども連の生きる力を育むまち すその			156,558	6,880	562,300	100,000	24,851		
37	幼児を対象とした外国文化ふれあい事業 《継続》 保育園・幼稚園に外国語指導助手(ALT)を配置し、挨拶や簡単な会話、歌、ゲームを楽しむことを通じて、幼少期から外国語や異文化に慣れ親しむ機会をつくる。	3,004	0	0	0	0	3,004	保育課	P 89・171 (345・1045)
38	ほんものどふれあう学習事業 《継続》 児童・生徒が文化・芸術を鑑賞したり、外部講師(トップアスリート・芸術家など)の講演を聴くなど、ほんものどふれあう機会を設定する。	1,650	0	0	0	0	1,650	学校教育課	P 156 (1006)

事業 No.	事業 (事業概要)	事業費	財源内訳					担当課	頁 事業 コード
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
39	「学びの森」運営事業 《継続》 子どもに質の高い教育を提供していくために、「学びの森」を設置・運営する。「学びの森」では専門的な指導員を配置し、①教職員の研修体制の充実 ②学校と地域の連携協力の推進 ③児童生徒、保護者との教育相談 にあたる。	13,415	0	0	0	0	13,415	学校教育課	P 153 (1005)
40	学力向上ボランティア事業 《継続》 自主的な学習を希望する児童生徒の指導のために、放課後や夏休みや学力向上ボランティアを配置し、きめ細やかな学習支援体制をつくる。	420	0	0	0	420	学校教育課	P 155 (1006)	
41	深良小学校校舎耐震補強・大規模改造事業 《継続》 耐震診断の結果、耐震性能が劣ることが判明したため、耐震補強及び大規模改造工事を行う。 (H30:実施設計、H31・32工事)	143,000	24,924	2,133	104,300	10,000	1,643	教育総務課	P 158 (1011)
42	富岡第一小学校校舎耐震補強・大規模改造事業 《継続》 耐震診断の結果、耐震性能が劣ることが判明したため、耐震補強及び大規模改造工事を行う。 (H30:実施設計、H31・32工事)	361,000	65,876	4,747	261,300	28,000	1,077	教育総務課	P 158 (1011)
43	富岡第二小学校体育館新築事業 《継続》 耐震診断の結果、耐震性能が劣ることが判明したが、現施設の立地状況を考慮し、隣接地に体育館を新築する。 (H30:用地取得、実施設計、H31工事)	328,100	65,758	0	196,700	62,000	3,642	教育総務課	P 158 (1011)
3. まちやひとを豊かにする産業づくり“共栄”		344,259	20,619	99,150	25,900	4,450	194,140		
(1) 企業・事業所とともに歩むまち すその		252,177	0	97,200	0	0	154,977		
44	中小企業支援事業 《継続》 産業の発展や多様化を促進するため、経営革新・技術開発、販路拡大等に取り組み市内中小企業に対し、利子補給や補助等の支援を実施する。	2,500	0	0	0	0	2,500	産業振興課	P 123 (701)
45	企業立地促進事業 《継続》 企業の誘致及び立地維持を図るため、事業用地取得費、建物機械設備取得費等に対し助成する。	248,477	0	97,200	0	0	151,277	産業振興課	P 125 (711)

事業 No.	事業 (事業概要)	事業費	財源内訳					担当課	頁 事業 コード
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
46	ユニバーサルデザインタグ導入補助事業 市内タグ事業者が乗り降りしやすいユニバーサルデザインタグを導入する際、国の補助制度と協調し1台あたり60万円の補助を行う。	1,200	0	0	0	0	1,200	産業振興課 (710)	
	(2) 地域資源を活用した豊かな産業のまち すその 地域農業担い手支援事業	61,544	8,350	1,200	25,900	4,450	21,644		
47	《 新規 》 農業の担い手を確保するため、農業用機械・施設導入費用や販路拡大のための展示会出展費用等に対して助成する。	1,400	0	0	0	1,400	農林振興課 (608)		
48	《 新規 》 有害鳥獣捕獲従事者育成支援事業 有害鳥獣捕獲従事者の減少に対応するため、有害鳥獣捕獲に従事するために必要な狩猟免許の取得に要する経費を補助する。	100	0	0	0	100	農林振興課 (608)		
49	《 継続 》 景観作物促進事業 荒廃農地の解消及び有効活用を図るため、市民協働で景観作物を栽培する団体に對し、費用の一部を補助する。	1,330	0	0	0	1,330	農林振興課 (611)		
50	《 継続 》 地域戦略作物活性化事業 農業の6次産業化と特産物の創出を図るため、そば等を地域戦略作物に位置づけ、作付け等に対して補助を行う。	2,500	0	0	0	2,500	農林振興課 (608)		
51	《 継続 》 【地方創生推進交付金事業】口掘野市発 屋上緑化推進事業 事業者組織の運営支援の継続とともに、販路開拓・拡大等による収益力の強化を図り、緑化作物の特産化・雇用の拡大を目指す。	8,000	4,000	0	0	4,000	農林振興課 (608)		
52	《 継続 》 深良柏木田・西原耕地ほ場整備事業 農業基盤整備による営農環境改善のため、県営による深良柏木田・西原地区ほ場整備事業費の一部を負担する。	1,800	0	1,600	0	200	農林振興課 (622)		

事業 No.	事業 (事業概要)	事業費	財源内訳					担当課	頁 事業 コード
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
53	県営林道裾野愛鷹線整備事業 《 継続 》 林業振興のため、愛鷹山麓地域の既存林道を結ぶ県営による森林基幹林道(総延長約18km)整備事業費の一部を負担する。(事業期間約18年)	17,000	0	0	15,300	0	1,700	農林振興課 P119 (653)	
54	交流人口拡大イベント事業 《 継続 》 地域資源を活用した観光振興を図るため、「パノラマロード」「中央公園」「市内ゴルフ場」を活用した観光イベントを開催し、交流人口の拡大を目指す。	4,296	0	0	0	3,450	産業振興課 P126 (720)		
55	体験型観光プログラム事業 《 継続 》 地域資源を活用し、更なる裾野市の魅力を発信するため、「おんぱく」形式の参加型イベントを実施する。	1,500	0	0	0	1,000	産業振興課 P126 (720)		
56	スポーツツーリズム事業 《 継続 》 観光産業の振興を図るため、太陽生命ウイメンズセブンズシリーズ「富士山裾野御殿場大会」の誘致に加え、首都圏からの距離的優位性や富士山の壮麗な景色と山麓の標高を活かし、陸上競技の「準高地トレーニング」合宿誘致を促進する。	6,450	4,350	0	0	0	2,100 産業振興課 P127 (720)		
57	オリンピック・パラリンピック推進事業 《 新規 》 東京2020オリンピックの男子自転車ロードレースのコースの一部が当市を通ることから、オリンピック・パラリンピックの開催に向け、シフトレッキング等による気運の醸成を図るとともに、レガシーの創出に向けた取り組みを実施する。	3,320	0	0	0	0	3,320 産業振興課 P127 (750)		
58	オリンピック・パラリンピック関連環境整備事業 《 新規 》 東京2020オリンピックの自転車ロードレースコース周辺を整備する。 ・コース沿線森林景観整備事業 ・コース沿線環境整備(市道1-16号線舗装等)	12,765	0	1,200	9,000	0	2,565 農林振興課 建設管理課 建設課 P119・134・135 (653・806・809)		
59	ふじのくに静岡アステイションキャンペーン事業 《 継続 》 観光交流人口の増加を目的に、静岡県下一斉に開催するアステイションキャンペーン(H30年度から3か年)に参加し、効果的な情報発信に取り組み、市の魅力を高める取り組みをアピールする。 (平成30年度:前年・平成31年度:本番・平成32年度:77ター)	1,083	0	0	0	0	1,083 産業振興課 P126 (720)		

事業 No.	事業 (事業概要)	事業費	財源内訳					担当課	頁 事業 コード
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	(3) 働くひとのチャレンジを応援するまち すその	30,538	12,269	750	0	0	0	17,519	
	【地方創生推進交付金事業】 産業連携地域プラットフォーム運営事業 (産業基本計画に基づく産業の活性化)								
60	富士山のすそ野で分野を越えたイノベーションが起こるまちとして魅力を高め、新たな事業創造や起業を呼び込み続ける地域、企業と地域産業の連携促進を図るために設立された「産業連携地域プラットフォーム」を活用し推進する。 同時に個人事業者及び中小企業の起業や販路拡大を支援し、市内産業の活性化を図るため、専門機関と連携した相談会等を実施する。	25,000	9,500	0	0	0	0	15,500	産業振興課 (710)
	【ふじのくに地域少子化突破戦略応援事業】 女性の就業・起業支援実施事業								
61	女性の働きやすい就業環境をつくり、女性に特化した起業・就業相談等の事業を実施する。	2,538	1,269	0	0	0	0	1,269	産業振興課 (710)
	【新規】 移住・就業支援事業								
62	東京23区在住者または東京圏在住で東京23区への通勤者が、市内に移住し、指定の事業所に就職した場合や、「社会性」「事業性」「必要性」「観点をもち取り組む社会的事業を起業した場合に補助金を交付する。	3,000	1,500	750	0	0	0	750	産業振興課 (710)



平成31年度 当初予算の概要

裾野市長 高村 謙二

平成31年度主要事業

裾野市まち・ひと・しごと創生総合戦略

田園未来都市

すその挑戦

「住みたいまち裾野」のまちづくり

“共生”

- 民間活力を利用した道路整備補助事業
- 新火葬施設整備事業
- 三世代同居支援補助事業
- 平松踏切道外1改良事業
- 東名跨道橋撤去事業
- 深良用水通水350周年記念事業

すべての起点となるひとづくり

“共育”

- ふるさと納税推進事業
- 富岡地区コミュニティセンターリニューアル事業
- 土砂災害・洪水ハザードマップ作成事業
- 放課後児童室運営事業
- 富岡第二小学校校体育館新築事業

まちやひとを豊かにする産業づくり

“共栄”

- エンバールデザインタウシ-導入補助事業
- 有害鳥獣捕獲従事者育成支援事業
- 裾野市発 屋上緑化推進事業
- スポーツツーリズム事業
- リンピック・パブリック推進事業
- 移住・就業支援事業

民間活力を利用した道路整備補助事業

将来

新規

継続

CP

(建設部 まちづくり課)

- 接続道路がないことから宅地利用がされない市街化区域未利用地に対処し、良好な市街地の開発を促進する。

- 民間事業者による宅地開発に伴う道路の新設・拡幅の一部に対し、補助をする。

事業概要

事業費

【H31年度予算】 500万円 (市単独費)

- 市街化区域内において、宅地分譲を目的とする開発行為を行った民間事業者に対し、新設又は拡幅される道路の用地面積1平方メートル当たり**7,500円**補助するもの

《条件》

- ・市街化区域内における開発行為であること。
- ・都市計画法に規定する開発許可を受けたものであること。
- ・裾野市道認定基準等に関する要綱に適合するものであること。
- ・裾野市開発行為に伴い設置された公共施設の管理及び帰属要綱に適合するものであること。

- 継続：宅地分譲事業補助金
(1区画当たり20万円かつ1事業上限200万円)

主な取り組み内容



新火葬施設整備事業

将来

新規

継続

CP

事業概要

- 長泉町と共同で、平成33年度中の供用開始を旨とし火葬施設を整備
- 裾野市長泉町衛生施設組合に負担金を拠出

(環境市民部 生活環境課)

事業費

【H31年度予算】 42,094万円 (裾野市負担分)

※市町負担割合 (裾野市：55.47%・長泉町：44.53%)

■ 基本設計の概要

敷地面積	17,222.55㎡
延床面積	2,990㎡ (火葬施設本体：2,960㎡)
構造	地上2階建・鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
火葬炉数	4炉 + 将来増設炉1炉
施設	告別室2室・収骨室2室・待合室5室・多目的室1室 等

■ スケジュール

H29～H30年度	基本計画・基本設計・実施設計
H31～H33年度	工事
H33年度中	供用開始

主な取り組み内容

※完成イメージ



三世代同居支援補助事業

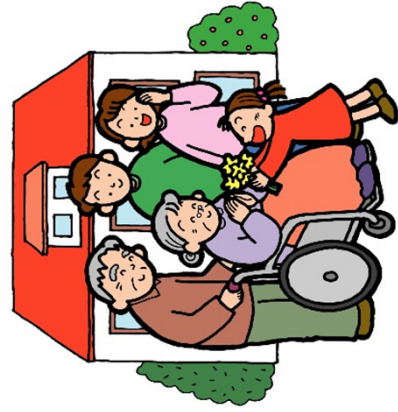
将来

新規

継続

CP

- 三世代同居による家族の支えあいを応援するため、子世帯及び親世代が同居するため住宅の取得または改修工事に対し補助金を交付する。



事業概要

(産業部 産業振興課)

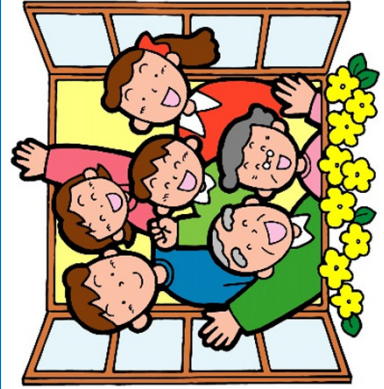
事業費

【H31年度予算】 1,000万円 (市単独費)

- 補助要件
 - ・ 住宅の取得または改修の費用に対して助成。
 - ・ 裾野市商工会会員との契約によるものであること。
 - ・ 建物は同一敷地内にあること。
 - ・ 建築基準法に基づき適正に建築された住宅であること。
 - ・ 三世代同居を5年以上継続する予定であること。
- 補助額

主な取り組み内容

取得 (新築、購入)	経費の10% 上限100万円
改修 (増築、リフォーム)	経費の10% 上限50万円



平松踏切道外1改良事業

将来

新規

継続

CP

(建設部 建設管理課)

事業費

【H31年度予算】 2,200万円
(内国庫支出金1,155万円)

- 歩行空間の確保等通学路の交通安全対策及び踏切道の拡幅による事故対策を図る。
- 踏切道への歩道設置等を行う。

事業概要

H33年度以降の事業化に向けた調査を実施

- 歩道設置・踏切拡張 等
(市道2-45号：平松地先・市道1706号：深良地先)
- スケジュール

主な取り組み内容

H29年度	踏切道改良促進法により改良すべき踏切道に指定（2箇所：平松踏切道・新川踏切道）
H30年度	事前調査、概略設計（平松）、鉄道事業者と協議
H31年度	概略設計（新川）、詳細設計（平松）、鉄道事業者と協議
H32年度	詳細設計（新川）、鉄道事業者と改良方法の合意・国へ改良計画の提出
H33年度以降	事業化（用地買収・工事等） ※防災・安全交付金対象 (特に重点配分を行う事業)



東名跨道橋撤去事業

将来

新規

継続

CP

■ 定期点検結果により修繕の必要があると判断された東名高速道路跨道橋において、利用実績がない橋や集約可能な橋はライフサイクルコストを考慮し撤去する。

■ 平成31・32年の2か年事業として、東名千福橋を撤去する。

事業概要

事業費

【H31年度予算】 14,600万円
(内国庫支出金7,400万円)

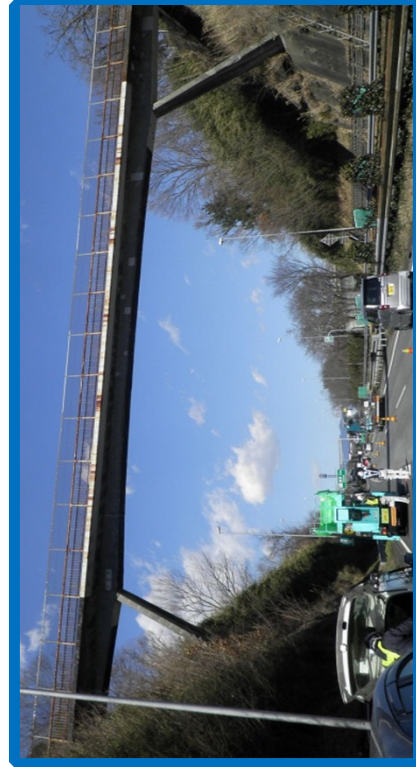
- 東名千福橋の撤去（市道2062号線：御宿地先）
※防災・安全交付金事業
（国・高速道路会社・市の3者負担）

■ スケジュール

主な取り組み内容

H30年度 まで	橋梁点検、NEXCO中日本と協議・基本協定締結、設計委託、地元説明会開催、閉鎖（通行止）
H31年度	NEXCO中日本と細目協定締結撤去工事（交通規制調整等）
H32年度	NEXCO中日本と協議撤去工事（本体）

(建設部 建設管理課)



深良用水通水350周年記念事業

将来

新規

継続

CP

(総務部 行政課)

事業費

【H31年度予算】 440万円 (全額、県支出金)

事業概要

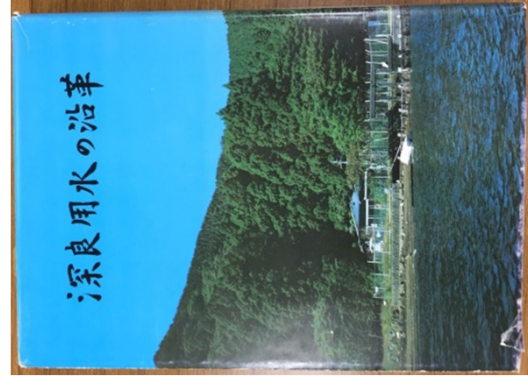
- 2020年に深良用水通水350周年を迎えるため、記念事業の一つとして記念誌を発行する。

主な取り組み内容

- 沿革誌 (S54.2発行) の改訂を行う

《主な改訂点》

- 沿革誌の発行から世界かんがい遺産登録までの内容の追記
- 新たに史実として明確になった内容の更新



ふるさと納税推進事業

将来

新規

継続

CP

- 「ふるさと納税」制度を活用し、市のPRと合わせて寄付額の増額を見込む。



事業概要

(企画部 戦略広報課 シブツプラットフォーム推進室)

事業費

【H31年度予算】 3,010万円 (市単独費)

- H30年度
市の特産品や観光施設を返礼品として積極的に追加することで、市の魅力発信をすすると共に、寄付額を増額するため、新規ふるさと納税サイトへの登録を増やし、新たな寄付者の獲得を進めた

- H31年度
 - ・ 新たな返礼品の開発
 - ・ 新規ふるさと納税サイトへの登録の追加
 - ・ 市外イベント等でのPR
- スケジュール

歳入目標

6,000万円

主な取り組み内容

富岡地区コミュニティセンターリニューアル事業

将来

新規

継続

CP

- 富岡地区のコミュニティの拠点として活性化を図る。
- 老朽化が進む設備等を改修し、地域の防災拠点とするため、耐震補強を図る。
- 施設のバリアリー化を進め、高齢者にも利用しやすい施設とする。

事業概要

(環境市民部 富岡支所)

事業費

【H31年度予算】 951万円 (市単独費)

※概算事業費：約1億3,500万円

H32年度にリニューアル工事完了予定

《H30年度 基本設計》

■ アンケート調査

富岡地区内の住民を対象に、利用状況の調査やリニューアルに関する意見聴取

■ リニューアル会議 (2回)

市のリニューアル計画案に対して、住民側の意見をワークショップ形式で意見聴取

■ スケジュール

H30年度	基本設計
H31年度	実施設計
H32年度	リニューアル工事着手⇒工事完了

主な取り組み内容



富岡地区コミュニティセンター

土砂災害・洪水ハザードマップ作成事業



将来 新規

CP

(環境市民部 危機管理課)

事業費

【H31年度予算】500万円
(内国庫支出金250万円、県支出金84万円)

事業概要

- 平時において市内の危険個所を認識しておくことにより、発災時に市民が迅速、的確に避難を行うことができるように、これまで別々に作成していた土砂災害と洪水のハザードマップを一つにまとめ作成する。

既存のハザードマップを最新の内容を反映したものに更新する

- 土砂災害ハザードマップ (H27.3、H27.12作成)
- 洪水ハザードマップ (H25.3作成)



土砂災害・洪水ハザードマップ

《更新内容》

- 土砂災害 (特別) 警戒区域の追加 (H30.9.28)
- 洪水浸水想定区域 (黄瀬川・大場川) の見直し (平成30年度中に予定)



放課後児童室運営事業

将来

新規

継続

CP

■ 平成30年度から市内すべての児童室を民間委託とし、保護者（育成会）の負担軽減、指導員の安定確保等を図っている。

■ 平成31年度からは、全ての児童室で対象児童が小学6年生まで拡大されることから、一部児童室では学校余裕教室を児童室として活用し待機児童ゼロに取り組む。

事業概要



(教育部 教育総務課)

事業費

【H31年度予算】 9,497万円
 (国庫支出金：3,017万円、県支出金：3,017万円、一般財源：3,462万円)

- ① 開室拡大の対象児童室
 東小、西小、富岡第一小、深良小、南小の放課後児童室（5支援増加）
- ② 全児童室で6年生までの受入れ
- ③ 受入れ拡大に伴う施設整備
 余裕教室、民間戸建て借家、隣接公共施設等を活用

主な取り組み内容

- スケジュール（エアコン設置）

H31年度	平成31年度当初に改修工事着工
	同年度内全施設工事完了

富岡第二小学校体育館新築事業

将来

新規

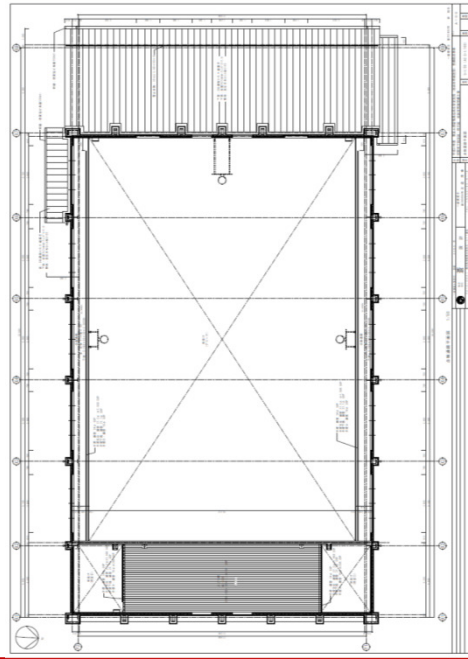
継続

CP

(教育部 教育総務課)

- 耐震診断の結果、耐震性能が劣ることが判明したが現施設の立地状況を考慮し隣接地に体育館を新築する。

事業概要



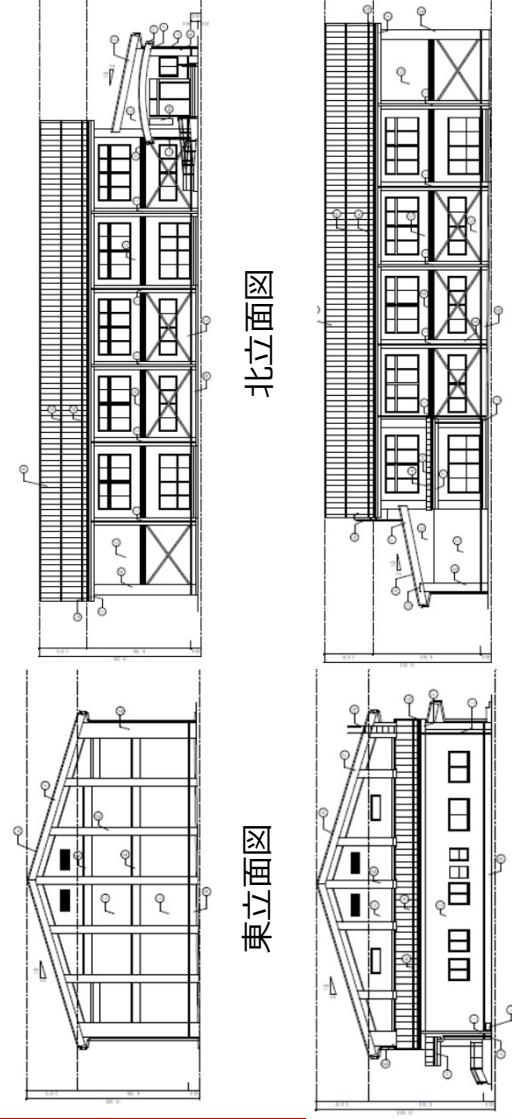
事業費

【H31年度予算】 3億2,810万円
 (国庫支出金：6,576万円、地方債：1億9,670万円、その他：6,200万円、一般財源：364万円)

■ スケジュール

H30年度	実施設計、用地取得
H31年度	体育館新設
H32年度	旧体育館解体、駐車場整備

主な取り組み内容



ユニバーサルデザインタクシー導入補助事業

将来

新規

継続

CP

(産業部 産業振興課)

事業費

- 市内タクシー事業者が乗り降りしやすいユニバーサルデザインタクシー(UDタクシー)を導入する際、国の補助制度と協調し1台あたり60万円の補助を行う。

【H31年度予算】 120万円 (市単独費)

事業概要

主な取り組み内容

＜補助目的＞

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、誰もが利用しやすいUDタクシーの普及を推進していくために、市としてUDタクシー購入費の一部を補助する。

＜補助対象自動車＞

UDタクシーであって、市内に使用の本拠の位置を有するもの。

＜補助対象者及び要件＞

- ・ 市内に本社または営業所等を有する一般乗用旅客自動車運送事業者
- ・ UDタクシーの購入に当たり国及び県からUDタクシーの購入補助を受けていること。



有害鳥獣捕獲従事者育成支援事業

将来

新規

継続

CP

(産業部 農林振興課)

- 農作物を鳥獣被害から守るためには鳥獣の捕獲が重要だが、担い手の猟友会員が高齢を理由に退会減少し、大きな問題となっている。
- 有害鳥獣捕獲従事者の減少に対応するため、有害鳥獣捕獲に従事するために必要な狩猟免許の取得に要する経費を補助する。

事業概要

事業費

【H31年度予算】 10万円 (市単独費)

＜事業概要＞

有害鳥獣捕獲に従事するために必要な狩猟免許の取得に要する経費に対し、補助金を交付。

＜補助対象者＞

市内に在住する者、裾野市猟友会に入会し有害鳥獣捕獲従事者として、3年以上継続的に活動する者とし、新たに狩猟免許を取得した者に補助金を支給する。

＜事業費＞

上限1人10万円

- スケジュール

主な取り組み内容

補助金要綱の制定

HP等で制度をPRし、市民へ周知

H31年度



裾野市発 屋上緑化推進事業

将来

新規

継続

CP

- 平成27年度から地方創生事業として、軽量・薄層技術による付加価値の高い緑化作物の栽培方法を確立するため、試験圃場の整備、栽培に取り組んでいる。
- 平成31年度も引き続き事業者組織の運営支援の継続とともに、販路開拓・拡大等による収益力の強化を図り、緑化作物の特産化・雇用の拡大を目指す。

事業概要

(産業部 農林振興課)

事業費

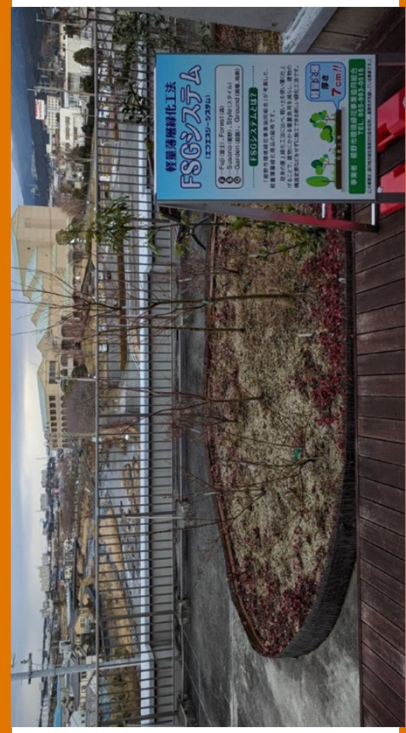
【H31年度予算】800万円（地方創生事業費）
（内国庫支出金400万円）

東京オリンピック・パラリンピックを契機に、屋上緑化事業について、軽量薄層緑化技術の開発と緑化作物の栽培を行い首都圏に売り込むことで、農業者の収益拡大、荒廃農地の解消、新産業の創出を図る。

実施主体：裾野市環境緑花事業協同組合

主な取り組み内容

- 販路開拓、拡大
 - ▶ 他事業者との連携による販路開拓及び拡大
 - ▶ 展示会、商談会等への出展による商品PR
 - ▶ 官公庁等への展示・販売を契機とした販路展開
- 生産体制強化
 - ▶ 需要の高い緑化作物の選定と育苗
 - ▶ 新たな薄層緑化作物の育苗
- 軽量薄層緑化技術の調査研究
 - ▶ 育苗圃場、試験施工箇所の経過観察と検証



スポーツーツリズム事業

将来

新規

継続

CP

- 観光産業の振興を図るため、太陽生命ウイメンズセブンズシリーズ富士山裾野御殿場大会を誘致。
- 首都圏からの距離的優位性や富士山の壮麗な景色と山麓の標高を活かし、陸上競技の「準高地トレーニング」合宿誘致を促進する。

事業概要

(産業部 産業振興課)

事業費

【H31年度予算】 645万円
(国庫支出金：435万円、一般財源：210万円)

- サイクリストの誘客や「準高地トレーニング」適地としたスポーツ合宿誘致
 - 県内高校・実業団に陸上合宿を提案し、試験的利用の実施等
- 太陽生命ウイメンズセブンズシリーズ関連事業（ラグビースポーツフェスティバル）

主な取り組み内容

全国各地から裾野市への集客が増加
各分野のアスリートが裾野市でトレーニング・活躍しているという、市民の誇りが醸成
観光・スポーツ関連事業の新規顧客増加



オリンピックピクニック・パラリンピクニック推進事業

将来

新規

継続

CP

(産業部 産業振興課)

事業費

【H31年度予算】 332万円 (市単独費)

事業概要

- 東京2020オリンピックの自転車ロードレース競技(男子)が、当市を含むコースで開催される。
- 大会組織委員会や県、御殿場市、小山町等と連携し、大会運営の支援や機運醸成、レガシー創出にむけた取り組みを実施する。

主な取り組み内容

- 大会開催に向けた支援
 - ・コースサポーターの募集
- スポーツ・文化・教育の振興
 - ・機運醸成のためのパンフレットや啓発品の制作
 - ・市民向け講演会の開催
- おもてなしと観光・産業振興
 - ・観光PRでの大会周知
 - ・大会関連イベントの開催
- 市民と共に記憶に残る大会づくり
 - ・「東京2020公認プログラム」の推進



移住・就業支援事業

将来

新規

継続

CP

- 東京23区在住者または東京圏から23区への通勤者が市内に移住し、指定の事業所に就職した場合や、「社会性」「事業性」「必要性」の観点を持って取り組む社会的事業を起業した場合に補助金を交付する。

事業概要

事業費

【H31年度予算】300万円
 (国庫支出金：150万円、県支出金：75万円、一般財源：75万円)

(産業部 産業振興課)

<移住支援事業>

- 対象者：東京23区の在住者または東京圏在住で東京23区へ通勤している者
- 支援内容：移住し、地方公共団体がマッチング支援の対象とした中小企業等に就職した場合、最大で100万円を支援

<起業支援事業>

- 移住支援事業対象者と同条件
 - 移住者が、地域の課題に対して「社会性」「事業性」「必要性」の観点をもって取り組む社会的事業を起業した場合、最大で200万円を支援
- ◎ 「移住」かつ「起業」の場合は、最大で300万円を支援。

主な取り組み内容

